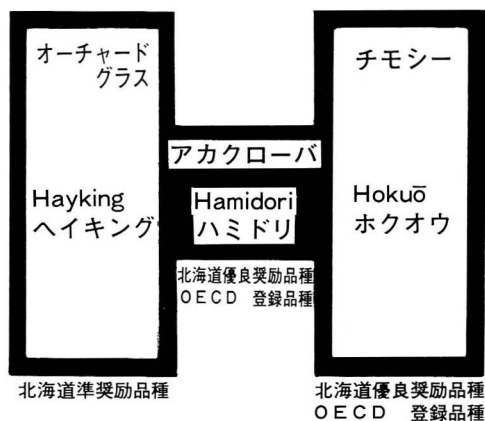


雪印育成優良品種

3H品種



3H品種の有利性

- ◎ 3H品種は、いずれも耐病多収の優良品種。
- ◎ 3H品種は、出穂、開花期が一致し、理想的な混播組合せ。生草収量6トン(6月中旬刈取)
- ◎ 3H品種の混播は、誰がどこで播いても安全多収、優良草地在り約束されます。

オーチャードグラス ハイキング

(北海道準奨励品種)

- オーチャードグラスの中で最も晩生(6月中旬に出穂)。
- チモシー・アカクローバとの混播に適し、多収です。
- 耐病性、耐寒性良、多葉性、茎の硬化がおそい。

アカクローバ ハミドリ

(北海道奨励品種)(OECD登録品種)

- 茎葉の病害に強く、葉は濃緑色。
- 早生系で再生が早く、各地で多収。
- 冬枯れ(菌核病)、ネマトーダにも強く、生存年限長い。
- イネ科牧草との競合力がすぐれ、クローバの混生割合が高い。

チモシー ホクオウ

(北海道奨励品種)(OECD登録品種)

- 早生種で出穂が早く、2～3番草の再生も早く多収。
- 出穂茎数が多く、特に乾草収量が優れている。
- 早魃や凍寒害に強く、定着性永続性が良好。
- 北海道、東北各地で多収。



3H品種の混播圃場